

# 『伊能忠敬研究』 第25号 目次一覧

■頁 表紙は -1、表紙解説・目次は 0 としています。  
 ■凡 例 [ジャンル] ●=日記 ■=史料・資料 ◎=伊能忠敬 ○=周囲の人物 △=史跡めぐり  
 [表 題] 《 》=誤記の訂正 例：伊能図探究 第一〇号 伊能図見て歩き (三) 《 (四) 正当》  
 [ ]=内容の注記 例：伊能家文書紹介 十一 その二 枇榔嶋〔日向国臼杵郡〕

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日	
25号	表紙	1	表紙 伊能忠敬研究 二〇〇一年 第二五号 史料と伊能図 伊能ウオーク特集	伊能忠敬研究会	25--1	20010401	
		2	表紙図解説 須賀田氏蔵 天の橋立図 部分	渡辺	25-0		
		3	目次		25-0		
	巻頭エッセイ	4	「伊能ウオーク完歩」に寄せて (すずき ぜんいち 千葉県佐原市長)	鈴木 全一	25-1		
		伊能ウオーク特集	5	伊能ウオークが完了しました 晴海通りのパレード	(朝日新聞)		25-2 25-4
			パレードの先頭		25-6		
			伊能忠敬研究会チームのパレード		25-7		
	6		伊能ウオークの二年間を振り返って	編集部	25-8		
	7		伊能ブームのきっかけとなった伊能忠敬研究会5年間の歩み 95.3.27渡仏～99.1.25伊能ウオーク進発	渡辺 一郎	25-16		
		8	飯田橋のホテル・アグネスの伊能ウオーク「お疲れさま会」は 盛況でした		25-30		
		9	伊能忠敬子ども調査隊－伊能忠敬の測量した道～智頭街道（上 方往来）の宿場町の調査－ 伊能図と現代図〔の比較図〕 （鳥取県八頭郡智頭町立山郷小学校）	田中 精夫	25-19 25-20		
		◎佐原邑河 岸一件	10	伊能古文書教室 佐原伊能家史料を読む 佐原邑河岸一件 （三） 欠込願 川岸役永十貫文 一件落着	小島 一仁		25-21 25-23 25-24
	お知らせ		11	岩波書店から、大谷亮吉『伊能忠敬』が復刊されます（限定35 0部、定価32000円）			25-26
			●房総沿岸 測量〔享和 01辛酉年第 二次測量 （1801）〕	12	伊能忠敬の房総沿岸測量（三） 享和元年（1801）房総沿岸測量時の宿泊地		渡辺 孝雄
	◎伊能家文 書紹介	13		伊能家文書紹介 十七 伊能忠敬と刀 三つのステージ 名主とは あいまいな資格（第一次から第四次まで） 箱訴 孫に与えた刀	安藤 由紀子		25-31 25-33 25-34 25-35
		研究ノート	14	伊能忠敬と八王子千人同心 2000年は八王子千人同心の、勇武津〔勇払〕着任二百年と いうことで、苫小牧市にて各種催しあり 第一次測量にて、寛政十二年六月二日〔1800.08.11〕、 勇払で、八王子千人同心原半左衛門に会っている 北海道大学図書館蔵 北海道延叙（えぞ）歴検図 目賀田 帯刀作	加藤 巷児		25-36 25-37
			◎芳名録よ り	15	芳名録より－佐原伊能家を訪れた人々－ 富谷 鉦太郎（とみや しょうたろう） 大正七年		伊能 陽子
16				「芳名録より」余録 二三号「葛原しげる」について 福山市菅波さんよりのお 手紙	伊能 陽子	25-39	
◎人間・伊 能忠敬の生 涯	17	忠敬ドラマ制作者への参考 感動の五〇場面 人間・伊能忠敬 の生涯（私稿） はじめに 古い書物がいいわけではない － 伊能忠敬・幼名三治郎の母の死	渡辺 一郎	25-40 25-41 25-42			

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
25号	◎人間・伊能忠敬の生涯	17	二 父が迎えにくる。三治郎喜ぶ	渡辺 一郎	25-42	20010401
			三 生きる道を求めて奉公に出る			
			四 佐原の伊能家では婿探し			
			五 忠敬と改名、入夫			
			六 河岸一件		25-43	
			七 天明の飢饉を切り抜ける			
			八 妻ミチを失う			
			九 医師・桑原隆朝と知り合う			
			一〇 お信を失う		25-44	
			一〇の二 義父隆朝、忠敬を慰める			
			一〇の三 至時、間、忠敬の出会い			
			一一 寛政の改暦がはじまる			
			一二 忠敬、自宅に観測所を設け、高橋役所に通学		25-45	
			一三 天文方で地球の大きさの議論が起こる			
			一三の二 測量図を完成し、緯度一分の計算値を提出			
			一四 蝦夷地までも測ったらいいのではないか			
			一五 御船手役人荷物を調べに来宅		25-46	
			一六 第1次測量の旅			
			一七 蝦夷地の地図を上呈			
			一八 第二次測量計画			
			一九 第二次測量の旅		25-47	
			二〇 本州東海岸の地図完成			
			二一 第三次測量先触れの伝達			
			二二 第三次測量の旅			
			二三 第四次測量		25-48	
			二三の二 糸魚川事件の復元			
			二四 下役、絵師を動員、東日本図を制作			
			二五 東日本図完成、全景と拡大図			
			二六 将軍・徳川家斉上覧		25-49	
			二七 西日本測量の命令が出る			
			二八 第五次測量に出発			
			二九 尾鷲で下役と衝突			
			三〇 大船団による瀬戸内の測量風景		25-50	
			三一 秋穂浦で発病、隊規乱れる			
			三二 四国沿岸測量			
			三四 村方の受け入れ態勢と測量隊の日課《三三が欠番》			
			三五 九州へ（第七次測量）		25-51	
			三六 幕府、屋久島、種子島測量を厳命			
			三七 九州東南部の地図を提出する、間宮林蔵と再会			
			三八 九州第二次測量（第八次測量）			
			三九 福岡の国学者・青柳種信と意気投合		25-56	
			四〇 平戸侯測量模様を閲覧			
			四一 副隊長・坂部貞兵衛客死			
			四二 長崎の町を一四日かけて測る			
			四三 本州内陸部の測量		25-56	
			四四 伊豆七島測量			
			四五 体力衰える			
			四六 忠敬急死			
四七 伊能図最終本の提出	25-56					
四八 源空寺に墓碑を建碑						
△史跡めぐり		18	伊能忠敬史蹟めぐり 1 函館山の伊能忠敬碑	加藤 巷児	25-50	
●対馬藩宗家文庫測量御用記録 [文化10癸酉年第八次測量(1813)]		19	地域史料 対馬藩宗家文庫『測量御用記録』(二)	人江 正利	25-51	
■江戸在住日記		20	伊能忠敬の江戸在住日記 五 [(第5次測量と第6次測量の間) 1807.10.24~1807.11.12 (文化04.09.24~文化04.10.13)]	佐久間 達夫	25-56	

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日	
25号	■江戸在住 日記	20	注釈 久保木清淵（一七六二～一八二九）	佐久間 達夫	25-56	20010401	
		21	伊能忠敬の江戸在住日記 五-2〔（第6次測量と第7次測量の間）1809.03.03～1809.07.02（文化06.01.18帰着～文化06.05.20）〕	佐久間 達夫	25-57		
			二、第六次測量を終って江戸帰着から第七次測量出立の日まで（一）				
				注釈〔人物〕			25-59
	○間宮林蔵	22	研究会佐原支部見学会報告 間宮林蔵記念館を訪ねて	林	25-61		
			専称寺の墓地にある間宮林蔵の質素な墓碑				
	お知らせ	23	伊能忠敬銅像建立資金の募金について		伊能忠敬研究会 理事会		25-62
			伊能忠敬銅像建立趣意書 二〇〇一年三月一五日		伊能忠敬銅像建 立実行委員会		25-62
			完成目標時期 二〇〇一年一〇月				
	奥付	24	研究会案内・投稿規定・HP・編集後記（渡）		（渡）		25-65
本号は伊能ウオーク特集号とし、倍頁の64頁としました。事務局幹事の協力で完全版下まで制作しましたから、経費的には予算を超えておりません。写真版と一部データ変換を外注しましたが、その他はすべてパソコン作業です							
25			2001年4月1日発行 伊能忠敬研究会	編集発行人 渡辺 一郎		25-65	
	26	裏表紙（英文目次）			25-66		